



# 元気アップみのり

2019年(令和元年)

春・夏合併号

発行 特定非営利活動法人 元気アップみのり  
住所 〒678-0052 兵庫県相生市大島町 3-4  
電話 0791-22-1330 Fax 0791-22-1347 <http://genkiupminority.com>

## 令和元年度 通常総会を開催！

### 6月21日(金) 於、相生市総合福祉会館303号

第8回元気アップみのり通常総会が6月21日、例年通り福祉会館303号室にて開催されました。柳口議長からは会員20名中、出席者11名、委任状提出9名の参加で総会成立の旨が宣言され、①平成30年度事業報告、②同会計及び監査報告、③令和元年度役員改選、④同事業方針案、⑤同予算案、⑥議事録署名人選出、の六議案について報告と審議がされました。昨年の総括としては、利用率の向上は達成できなかったものの在籍者が2名純増し、決算も昨年に続いて黒字になったとの報告とともに、昨年度の平均工賃の実績が公表されました。今年度方針としては、利用者支援の強化に向け、職員が



監事だった與田さんに柳口理事長から感謝状が渡されました

作業に追われる現状を打破する「働き方改革」の必要と、新規事業に携わる利用者の養成など内部の体制固めが強調されました。当事業所は昨年度6年毎の「就B」指定更新があり7年目を迎えますが、役職者の世代交代と新しいビジョンが必要との指摘も出されました。

## 訪問ルポ「まいどぞす！」

### グループすまいる(相生市那波大浜町18の1)を訪ねて!

4月2日那波大浜町にNPO法人いぶきが運営するグループホームすまいるがオープンしました。早速、家族会の三木会長と見学に訪れ、相生市手をつなぐ育成会の田中会長と原田副会長から説明していただきました。

手をつなぐ育成会は知的障害者の家族支援の活動をしている団体ですが、既に5年前から親

亡き後への対策からアパートを借りて宿泊訓練をしてきた経緯があり、その集大成としてこのグループホームができました。建設の際にはスプリングクラーの設置等でオーナー



軽量鉄骨2階建ての建物全景。

の田淵社長との交渉に苦労されたとか。部屋数は入居ルームが7に体験ルームが2、男性が一階で女性が二階です。バスは各階1つトイレは各階に2つ、他に共用の食堂とリビングがあり、夜は支援員さんが宿直されています。入居希望者にはまず体験ルーム(二泊二食三〇〇〇円)の利用をおすすめしているとのこと。



空き部屋を覗いたら、5畳ほどのワンルームにベッドが1つ置いてありました。

## トライやるウィークに 今年も元気な双中生が3人…

6月3日から一週間、お菓子の袋詰めから福祉会館のパン販売(写真)にメール便配達といろいろ体験してもらいました。



## 平成 30 年度の利用者工賃実績を 県に報告しました！

平成 30 年度の利用者工賃の平均月額が 1 万 2842 円（昨年 1 万 2976 円）時間当りでは、289 円（昨年は 263 円）でした。これに対し兵庫県の平均月額が 1 万 4041 円、時間当りは 193 円（但し平成 29 年の実績）です。これは昨年に厚労省から示された B 型事業所 7 ランク(右図)の序列の中では下から 3 番目にあたります。

当事業所の特徴は、時間当りの支給額が県の平均より高いのに、平均月額となると県の平均を大きく下回っている点です。これは当作業所の利用率(利用者の出勤率)が非常に低い(53%)ことが原因です。したがって当面の課題は、利益率の高い仕事にシフトす

平均工賃月額	報酬日額
4.5万円以上	645 円
3~4.5万円	621 円
2.5~3万円	609 円
2~2.5万円	597 円
1~2万円	586 円
0.5~1万円	571 円
0.5万円未満	562 円

【註】当地では 1 円=10 円で計算。

ることよりも、まずは利用率を上げることにあると言えるでしょう。ちなみに昨年の年間工賃支給額は 177 万 2232 円（昨年は 169 万 9889 円）で、受給者の中の最高額は 5 万 4771 円（昨年は 5 万 6280 円）でした。

## 後編 記集

発行が遅れに遅れてとうとう春・夏合併号となってしまいました。こうなると編集・発行の体制から考え直す必要がありそうです。まさに「働き方改革」ですね。ではどうするか！が問題ですが…

パン販売で使っている手製の紙袋が好評を博しています。数を揃えるのが大変ですが、私たちがPP製レジ袋の廃止を検討中です



## 相生市「善意銀行」より、高床式の木製プランターを寄贈いただきました！

相生市社会福祉協議会の善意銀行は毎年6月1日の「善意の日」を記念して市内の福祉施設等に物品等の払い出しをしています。私たちが平成28年にレタスの水耕栽培に使う資材を寄贈いただきましたが、今回は作業所前を花で飾るため、立ち作業ができる高床式の木製プランターを申請し、購入費4万8210円の助成を受けました。早速、色とりどりの花の苗を植え付けました。

苗が早く大きくなるべく、作業所前にある駐車場を利用して、作られる方々や道行く人たちにも鑑賞してもらえるようになります。願っています。



## 読売 DC 社と契約し、ポスティングの事業を始めました！

4月から読売新聞系列の読売DC社と契約、新規事業としてポスティングの仕事を始めました。ポスティングとは広告・宣伝を目的にビラやチラシを個人宅の郵便受けへ直接投入する仕事です。作業所の担当は旭2〜4丁目と那波本町・大浜町の地区を一回に約600枚を月2回のペースで配ります。当作業所は2年程前から「作業所内から地域へ」をスローガンに第一弾としてクロネコDM便配達を始めましたが、今回はその第二弾です。配達員には



地域で大いに目立ってもらおうと作業所のロゴマークを入れたポロシャツを別注、配達時には必ず着用していま